

1. 栄養士・管理栄養士養成の歴史と栄養士法

わが国の栄養士養成の始まりは、1925年佐伯矩が栄養学校を設立したことによる。1947年栄養士法が公布され、栄養士は免許制度となった。1962年に管理栄養士（国家資格）が創設され（図1）、1985年から国家試験が課せられることとなり、第1回管理栄養士国家試験が1987年に行われた。2000年3月に栄養士法の改正が行われ、管理栄養士業務がより明確にされた。これを受け、管理栄養士・栄養士養成カリキュラム等に関する検討が行われ、管理栄養士は、人間栄養学の観点から生理・生化学、疾病の成り立ち、生体の栄養代謝を基礎とした人の食と栄養に関する教育に重点が置かれた。

2. 栄養士・管理栄養士養成校数と卒業生の推移

栄養士・管理栄養士養成校と入学定員数の推移を、図2に示した。表1に平成25年度管理栄養士養成施設の内訳を示した。

3. 免許制度と国家試験制度

栄養士免許は、厚生労働大臣の指定した栄養士の養成施設で2年以上栄養士として必要な知識及び技能を修得した者に対して、都道府県知事が与え、管理栄養士免許は、管理栄養士国家試験に合格した者に対して、厚生労働大臣が与える（栄養士法第2条）。管理栄養士国家試験制度の概要を図3に示した。栄養士養成施設卒業者は、栄養士免許取得後一定期間（1～3年）の実務経験後、管理栄養士養成課程卒業者は卒業と同時に受験資

格が与えられる。

3. 従事する業務内容と従事する医療現場の典型例

(1)従事する業務内容

管理栄養士課程卒業者が従事する主な職域を表2に示した。保健、医療、福祉業務以外に、健康増進関連施設の業務などへ従事している。

(2)医療現場での業務

患者の特性に対応した適切な栄養補給は、栄養状態を改善・維持し、免疫力低下の防止や治療効果及びQOLの向上等を推進する。疾患の予防や治療にあたり、すべての患者に対して「栄養食事療法」はその基盤となる。近年、栄養サポートチーム（NST）や摂食嚥下チーム、褥瘡チーム、緩和ケアチームなどの医療チーム活動が注目されているが、管理栄養士は、静脈・経腸・経口栄養投与を総合的に把握し、栄養アセスメントによる適切な栄養補給が提案できる立場にある。傷病者に対する栄養管理・栄養指導や、栄養状態の評価・判定等の専門職として、チーム医療では、特に以下の業務について期待されている。

- ① 一般食（常食）について、医師の包括的な指導を受けて、その食事内容や形態を決定し、又は変更すること。
- ② 特別治療食について、医師に対し、その食事内容や形態を提案すること（食事内容等の変更を提案することを含む）。
- ③ 患者に対する栄養指導について、医師の包括的な指導（クリティカルパスによる明示等）を受けて、適切な実施時期を判断し、実施すること。
- ④ 経腸栄養療法を行う際に、医師に対し、使用する経腸栄養剤の種類の選択や変更等を提案すること。

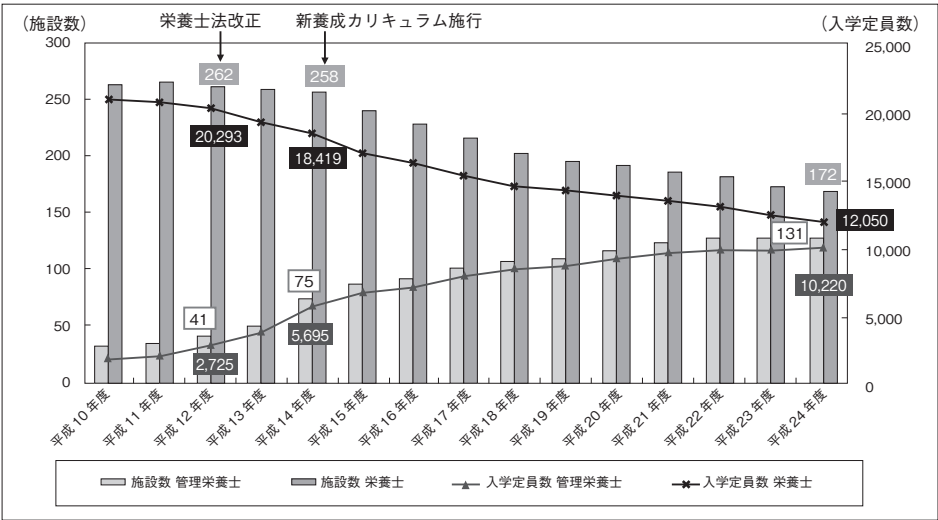
^{*1} Registered Dietitian

^{*2} Fusako Teramoto 川崎医療福祉大学臨床栄養学科

栄養士法第1条 この法律で栄養士とは、都道府県知事の免許を受けて、栄養士の名称を用いて、栄養の指導に従事することを業とする者をいう。

第2項 この法律で管理栄養士とは、厚生労働大臣の免許を受けて、管理栄養士の名称を用いて、傷病者に対する療養のため必要な栄養の指導、個人の身体の状態、栄養状態等に応じた高度の専門的知識及び技術を要する健康の保持増進のための栄養の指導並びに特定多数人に対して継続的に食事を供給する施設における利用者の身体の状態、栄養状態、利用の状況等に応じた特別の配慮を必要とする給食管理及びこれらの施設に対する栄養改善上必要な指導等を行うことを業とする者をいう。

図1 栄養士法第1条



出典：管理栄養士・栄養士養成施設一覧（全国栄養士養成施設協会）

【参考】・管理栄養士免許交付数（累計）約17万（平成23年12月現在） 毎年：約8千
・栄養士免許交付数（累計）約97万（平成23年度現在） 毎年：約2万（管理栄養士含む）

図2 管理栄養士、栄養士養成施設数の入学定員の推移

*平成24年度の男女比（男性：600名、女性8,362名）

表1 管理栄養士養成施設数（平成25年度）

施設数（校）	大学			専門学校	
	国立	公立	私立	公立	私立
施設数（校）	3	18	104	0	7

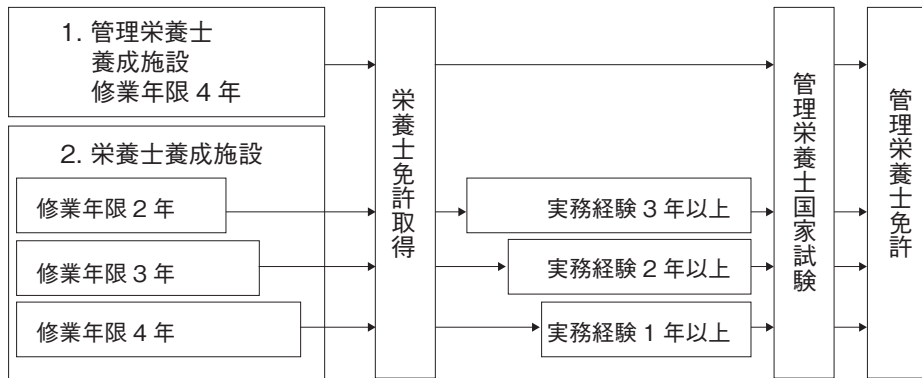
4. 卒前教育課程

管理栄養士養成課程は修業年限4年（大学）、栄養士課程には修業限4年（大学）、3年、2年（短大および専門学校）がある。概要を表3にした。

5. 卒後教育と認定制度

卒後教育として、インターンシップに門戸を開いている医療施設があるが、まだ十分ではなく、一部の希望者に限られている。管理栄養士の職場の多くは、職員数が限られていて、インターン中の経済的問題やその後の就職先の確保など課題も多い。（公社）日本栄養士会では、平成26年度よ

栄養士免許取得及び管理栄養士国家試験制度の概要



○免許

栄養士法第2条

栄養士の免許は、厚生労働大臣の指定した栄養士の養成施設（以下「養成施設」という。）において二年以上栄養士として必要な知識及び技能を修得した者に対して、都道府県知事が与える。

②養成施設に入所することができる者は、学校教育法（昭和二十二年法律第二十六号）第五十六条に規定する者とする。

③管理栄養士の免許は、管理栄養士国家試験に合格した者に対して、厚生労働大臣が与える。

図3 管理栄養士国家試験制度の概要

表2 管理栄養士課程卒業生の就職実態

栄養士業務		栄養士以外
5,480 名 (62.5%)		3,483 名 (38.9%)
病院	1,483 (27.1%)	進学 354 (10.1%)
介護保険施設	532 (9.7%)	
社会福祉施設・きょう正施設	321 (5.9%)	
児童福祉施設	525 (9.6%)	
工場・事業所	1,419 (25.9%)	
その他	666 (12.2%)	
学校	287 (5.2%)	
官公署	190 (3.5%)	
栄養士等養成施設	57 (0.9%)	

*対象：管理栄養士課程 125 校（卒業生 8,962 名）

*平成 24 年度栄養士課程及び管理栄養士課程卒業生の就職実態調査の結果（全栄協月報第 638 号；平成 25 年 8 月調査）より作成

り卒後教育を視野にいた生涯教育制度を開始するが、所定の要件を満たすことにより職域分野別に認定制度を組み込んだ。現在、所定の研修を受け試験に合格することで、特定の分野で専門性が

発揮できることを認める特定保健指導担当管理栄養士、静脈経腸栄養（TNT-D）管理栄養士、在宅訪問管理栄養士、公認スポーツ栄養士がある。一方、学会による認定制度には、日本病態栄養学

表 3 栄養士養成と管理栄養士養成に必要な単位数

栄養士養成			管理栄養士養成		
	講義・演習	実験・実習		講義・演習	実験・実習
社会生活と健康	4	4	社会・環境と健康	6	10
人体の構造と機能	8		人体の構造と機能・ 疾病の成り立ち	14	
食品と衛生	6		食べ物と健康	8	
栄養と健康	8		基礎栄養学	2	
栄養の指導	6		応用栄養学	6	8
給食の運営	4		栄養教育論	6	
			臨床栄養学	8	
			公衆栄養学	4	
			給食経営管理論	4	
			総合演習	2	
			臨地実習		4

会による病態栄養専門師，日本静脈経腸栄養学会による NST 専門療法士などの認定がある。

6. 管理栄養士教育の課題と今後の展望

管理栄養士の養成では，栄養評価・判定が行われる臨床の場で直接人に接する実習は重要である。臨地実習については指定規則では，臨床栄養を中心とし，公衆栄養，給食経営管理のいずれか

で4単位（4週間）となっているが，他の医療職と比較して臨床実習時間は少ない。国際的には500時間が標準とされているが，養成校の数に対して，実習を受け入れることのできる施設数や指導者数の問題などがあり，今後の課題となっている。将来的には，実習指導者の研修や実習生を指導できる施設の認定などを整備し，より教育効果が上がる臨地実習の検討も必要と考える。